



須田っ子

第25号

学校教育目標「進んで心や体をすこやかにする子」 SA・SU・CA・DA

オンライン

校長

文部科学省は、「新型コロナウイルス感染症対策のための臨時休業等に伴い学校に登校できない児童生徒の学習指導について（通知）」（令和2年4月10日）の中で、児童生徒が自宅等にいる状況であっても、規則正しい生活習慣を身に付け学習を継続するとともに、学校の再開後も見据え、学校と児童生徒との関係を継続することができるよう、可能な限りの措置をとることが必要であると示しました。

また、指導計画等を踏まえながら家庭学習を課すことが求められ、教師がその家庭学習の状況や成果を確認し、学校における学習評価に反映することができることを示しました。

つまり、新型コロナウイルスのような感染症等の場合に、学校には登校できなくても、子供たちの学びを止めないための対策として、オンライン学習が必要なわけです。

だから、須田小学校でも様々な場面でChromebookを使った実践に取り組んでいます。

Chromebook の持ち帰り

来年度の本格的な持ち帰りに向けて、2月10日（木）に全児童がChromebookを家に持ち帰り、接続状況を確認しました。児童78名中76人が接続できたことが分かりました。また、Chromebookを入れるバッグのような物が必要だという意見を多数いただきました。他にも、QRコードが読み取りにくい時間帯があることや指紋が付くので画面の保護シートが必要なこと、トラブルに対する対応マニュアルが必要なことや授業などをするのであれば、同内容の配信も考えてほしいなどの意見がありました。保護者の皆様からいただいた接続確認連絡票は市教委に提出し、今後対応を考えてまいります。



持ち帰り準備の様子

七谷小学校3年生とオンラインで交流

2月15日（火）に、3年生は、七谷小学校の3年生と総合で学習したことを発表し合いました。オンラインでつないで、須田小学校は梨のことについて、七谷小学校は山菜のことについて発表しました。同じ加茂市内の学校ですが、立地条件が違うために、それぞれ身近で学習できる内容が変わります。須田小学校の3年生は、山菜について関心を高めていました。



学習したことを工夫して発表しました。



七谷小学校の3年生の反応を見ながら発表しました。

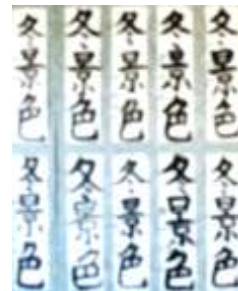


電子黒板を使って、発表を見たり、聞いたりしました。

学習参観ありがとうございました

今年度最後の学習参観となりました。足元の悪い中、多数の方々から参観いただきましてありがとうございました。新型コロナウイルス感染予防対策のため、懇談会等は行わず、学習参観のみ、しかも5限は1, 2, 3年生とひまわり共室、6限は4, 5, 6年生と二つに分けての開催にしました。

今年度は学習参観を予定どおり実施することができましたが、来年度の学習参観は、ネット配信と対面というハイブリッドの参観も検討していきたいと思っております。



学習参観、学校保健委員会の様子、校内書き初め・版画展の様子

がんばりタイム (なわ跳び)



2月4日(金)の3時間目に予定されていたなわ跳び大会は、新型コロナウイルスの影響で、2月24日(木)の六送会後に延期しました。そのため、短なわ大会は学年部で実施することになりました。ひまわり班で行う大なわを使って八の字跳びを、なわ跳び大会として、実施します。それに向けて、ひまわり班で練習をするのですが、密にならないように、1~4班が跳んでいるときは5~8班は教室で待機し、入れ替わりで跳びます。

今年度も100回以上を目指して、ひまわり班で練習を続けていますが、上の学年の子供たちが、下の学年の子供たちをサポートする姿は今年度も見られ、須田小の伝統となっています。



冬鳥越スキーガーデンで自然体験

2月14日(月)に、1, 2年生が冬鳥越スキーガーデンでソリ遊びなどをしてきました。当日は大変よい天気になり、白銀の世界を満喫しました。



冬鳥越スキーガーデンでの様子
みんなで一緒に滑っています。
今年も最後はみんなでハイ、ポーズ。